

仕 様 書

- 1 入札番号 総病管第1-26号
- 2 器械の名称及び数量 生体情報モニター 1式

3 機器の構成

No.	メーカー	内 訳	数量
	日本光電	生体情報モニター	1式
		ベッドサイドモニタ+送信機+携帯型受信機	
	【構成】		
1	産婦人科病棟	ベッドサイドモニタ BSM-3400	1台
2		架台 KC-340P	1台
3		2人用拡張プログラム QP-340P	1式
4		バッテリーパック X075 SB-671P	1個
5		送信機 ZS-630P	2台
6		電極リード線 K911 0.8m 3デニョク	2本
7		フィンガープローブ TL-201T2 P225F 1.6m セイジソニショウニ	2本
8		シリコンカバー Y224 YS-103P1	2個
9	1G 病棟	送信機 ZS-640P	2台
10		電極リード線 K911 0.8m 3デニョク	2本
11		フィンガープローブ TL-201T2 P225F 1.6m セイジソニショウニ	2本
12		携帯型受信機 ZT-210P	2台
13	心臓リハ	送信機 ZS-630P	2台
14		電極リード線 K911 0.8m 3デニョク	2本
15		フィンガープローブ TL-201T2 P225F 1.6m セイジソニショウニ	2本
16		シリコンカバー Y224 YS-103P1	2個
17		携帯型受信機 ZT-210P	2台
18	臨床工学室	送信機 ZS-630P	10台

4 その他

- （1） 機器は、当院の望む方法で当院の望む時期・場所に納入すること。
- （2） 本仕様書に記載されていない事項について疑義のある場合は当院と協議し、その指示に従うこと。
- （3） 主要諸元はメーカーの使用による。
- （4） 接続する電源系統の地路の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- （5） 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること
- （6） 納入後適正に稼働することを確認し、適正に稼働しない場合には速やかに交換をする等の措置を講ずること。
- （7） 稼働に必要な消耗品等は最小限含むこと。

5 搬入場所及び保守体制

(1) 搬入場所

静岡県立総合病院

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。